**永瀬清子**生家の改修・保存並びに周辺環境整備を進めてください。

生家を文化財・観光資源として活用してください。

　詩人**永瀬清子**は明治３９年赤磐市（豊田村松木）生まれ、日本を代表する詩人です。

　永瀬清子は戦後の松木で、農業に従事しながら詩作を行うなか、ハンセン病療養施設長島愛生園へ40年通い、詩を書くよろこび、詩を書くことで絶望を乗り越えるよう、苦しむ人々に力強いエールを送り続けました。

その生家の築年は江戸末期から明治初年と推定され、近郷唯一の町家形式であり、これまで民間の1000万円を超える浄財により保存のための改修がなされ、2017年には主屋と井戸の建屋が国の文化財として登録されました。しかしながら、資金不足により崩れかけていた蔵を解体、今も釜屋（台所棟）と離れは廃屋同然、庭も蝮の寝床となっています。

赤磐市の誇りである詩人永瀬清子の生家を改修・保存することにより、生家が詩作活動の聖地となり、文化財、観光拠点施設として大きな資源となることは間違いありません。

赤磐市の取り組む「永瀬清子の里づくり事業」の一環として、生家の改修、周辺整備事業を進め、活用していただきますようお願いします。

上記赤磐市への要望にご賛同いただける方は署名にご協力ください。

|  |  |
| --- | --- |
| お名前（フルネーム） | ご　住　所 |
|  | 都道府県 |
|  | 都道府県 |
|  | 都道府県 |
|  | 都道府県 |
|  | 都道府県 |
|  | 都道府県 |
|  | 都道府県 |
|  | 都道府県 |

署名にご記入いただいた住所等の個人情報は、当会で適切に管理し、この署名を提出する以外の目的で使用することはありません。

問い合わせ先　　　　　　**ＮＰＯ法人 永瀬清子生家保存会　事務局**

〒709-0717岡山県赤磐市小瀬木329　℡070-3783-0217